

三原市水道事業

平成 19 年度 三原市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総 括 事 項

本市水道事業は、昨年度に引き続き「安定供給体制の確保」・「安全で良質な水の供給」・「災害時の飲料水確保」を柱として、既定の建設改良事業を推進するとともに効率的な経営に努めてまいりました。

水道事業の最大の使命は、現在及び将来にわたり市民生活や都市活動に欠かすことの出来ない清浄な水を安定して供給することにあります。この使命を確実に果たすと共に、多様化・高度化する市民ニーズに応じていくため、本市は従来から一貫して水道需要に対応した水道施設の整備・拡充・水質管理体制の強化・市民サービスの向上等に努めてまいりました。

この結果、今日では県内でも有数な規模と内容を有する水道事業に発展していますが、より一層の事業の充実を図るため老朽施設の更新，バックアップ機能の向上，水質対策の強化等に引き続き取り組んでいく必要があります。

平成19年度は、新三原市に相応した水道サービスを実現するため、「三原市水道事業基本計画」を策定しました。また、事業に当たっては、業務の効率化を図るため、業務委託の推進及びコスト削減のため施設の統廃合を行う等、最大限の企業努力を図っていく所存でございます。

(ア) 給 水 状 況

年度末において給水戸数は 37,483戸で、前年度末と比較して 283戸(0.8%)増加し、給水人口は 90,712人で、前年度末と比較して 485人(0.5%)減少しました。

平成19年度年間総配水量は 1,320万7,659 m^3 ，年間有収水量は 1,127万2,718 m^3 となりました。

有収率は 85.4%となりました。

(イ) 安 定 給 水 の 確 保

昭和54年に市民皆水道の条件整備を達成して以来、市内全域で総延長約757kmにわたる導・送・配水管やポンプ施設の更新と維持管理に努めています。

水道の漏水防止は、貴重な水資源の損失を防ぐばかりでなく、事業効率の向上や道路陥没等による二次災害の防止の面からも重点課題の一つであり、計画的に漏水調査及び管路診断を行っています。

(ウ) 施設整備事業 (金額は税抜)

① 配水施設整備事業

この事業は、給水の安定化及び効率的な送配水を確保するため、送水施設・配水施設の総合的な整備を目的とし、機能の充実と水量・水圧不足の解消を図るとともに漏水防止に資するものです。

平成19年度においては、平成18年度繰越事業 11件を含めて工事契約件数35件で調査・設計などの業務委託が 14件でした。総事業費は 5億2,601万4,404円となりました。

② 水道改良事業

この事業は、道路改良工事等で支障となる配水管等の移設依頼により、負担金を徴収して施工する布設替事業です。

平成19年度においては、平成18年度繰越事業 9件を含めて工事契約件数30件で調査・設計などの業務委託が 6件でした。総事業費は 2億754万5,788円となりました。

(エ) 財政状況

① 収益的収支 (金額は税抜)

収入は、給水収益 22億8,908万9,868円などの営業収益が 25億6,092万9,936円、営業外収益が 1億9,482万4,968円、特別利益が 13万1,744円で合計 27億5,588万6,648円でした。

これに対し支出は、営業費用が 21億2,880万703円、営業外費用が 4億5,167万7,932円、特別損失が 295万1,717円で、合計 25億8,343万352円となり、差引当年度純利益は 1億7,245万6,296円で、繰越利益剰余金 9億3,074万8,335円を加えて、当年度未処分利益剰余金は、11億320万4,631円を計上することになりました。

② 資本的収支 (金額は税込)

収入は、企業債 2億円、他会計負担金 1億4,075万1,100円などで、合計 3億8,334万3,864円でした。

これに対し支出は、建設改良費 7億7,978万1,788円、企業債償還金 6億1,159万8,826円などで、合計 14億1,666万1,044円で差引 10億3,331万7,180円が資金不足となりました。この不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

③ 消費税及び地方消費税

売上げに係る消費税(仮受消費税)は 1億3,563万6,935円で、仕入れに係る消費税(仮払消費税)は 8,644万8,359円でした。今年度は、特定収入割合が5%を超えたので、控除対象外消費税額が 585万6,491円となり、差引消費税納税額は 4,511万3,900円で、地方消費税納税額 1,127万8,400円と併せ、5,639万2,300円の納税となりました。

2 平成19年度 三原市水道事業会計予算執行状況

(平成20年3月31日現在)

(単位:円・%)

区分	科目	予算額	執行額	執行率
収益的 収支	1. 収益の収入	3,090,058,000	2,626,993,200	85.0
	営業収益	2,795,591,000	2,436,282,223	87.1
	営業外収益	259,040,000	190,571,614	73.6
	特別利益	35,427,000	139,363	0.4
	2. 収益の支出	2,942,143,000	2,691,451,775	91.5
	営業費用	2,368,750,000	2,178,352,384	92.0
	営業外費用	568,926,000	510,082,825	89.7
	特別損失	3,068,000	3,016,566	98.3
	予備費	1,399,000	—	—
	資本的 収支	3. 資本の収入	526,003,700	383,343,864
企業債		240,000,000	200,000,000	83.3
固定資産売却代金		584,000	34,875	6.0
他会計繰入金		22,217,000	22,216,539	100.0
工事負担金		38,487,700	20,341,350	52.9
他会計負担金		224,715,000	140,751,100	62.6
4. 資本の支出		1,877,614,500	1,416,661,044	75.5
建設改良費		1,204,967,500	779,781,788	64.7
企業債償還金		611,600,000	611,598,826	100.0
繰延勘定		60,047,000	25,280,430	42.1
予備費	1,000,000	—	0.0	

()書きは再掲

3 平成19年度 三原市水道事業損益計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 営業費用	2,128,800,703	1. 営業収益	2,560,929,936
原水及び浄水費	660,459,967	給水収益	2,289,089,868
配水及び給水費	200,413,456	その他営業収益	5,741,378
業 務 費	115,482,060	管理受託収益	266,098,690
総 係 費	129,034,570		
管理受託費	258,835,915		
減価償却費	693,908,978		
資産減耗費	69,713,755		
その他営業費用	952,002		
2. 営業外費用	451,677,932	2. 営業外収益	194,824,968
支払利息	355,907,878	受取利息	5,164,530
繰延勘定償却	25,993,050	分担金	48,360,000
雑 支 出	2,729,228	手数料料	29,138,464
簡易水道受託費	42,305,205	雑 収 益	45,063,014
専用水道受託費	24,742,571	簡易水道収益	42,356,389
3. 特別損失	2,951,717	専用水道収益	24,742,571
固定資産売却損	0	3. 特別利益	131,744
過年度損益修正損	2,951,717	固定資産売却益	117,506
その他特別損失		過年度損益修正益	14,238
4. 当年度純利益	172,456,296		
合 計	2,755,886,648	合 計	2,755,886,648

4 平成19年度 三原市水道事業貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 固定資産	26,121,529,170	1. 固定負債	2,120,939
有形固定資産	36,111,150,945	企業債	2,120,939
減価償却累計額	10,283,377,484	引当金	
無形固定資産	293,755,709	2. 流動負債	479,657,138
2. 流動資産	2,441,103,589	未払金	317,757,065
現金及び預金	1,979,720,635	前受金	113,183,458
未収金	398,106,667	その他流動負債	48,716,615
貯蔵品	6,606,700	3. 資本金	17,252,753,598
前払費用	206,587	自己資本金	3,029,751,812
前払金	55,263,000	借入資本金	14,223,001,786
その他流動資産	1,200,000	4. 剰余金	10,878,019,284
3. 繰延勘定	49,918,200	資本剰余金	9,749,610,321
開発費	49,918,200	利益剰余金	1,128,408,963
退職給与金	0	ア減債積立金	0
		イ利益積立金	25,004,332
		ウ建設改良積立金	200,000
		エ当年度未処分利益剰余金	1,103,204,631
		(うち当年度純利益)	(172,456,296)
合 計	28,612,550,959	合 計	28,612,550,959